

概要

多種多様なセンサ情報と機械学習を組み合わせ、インフラ設備の点検を効率化するIoTサービスの創出を目指しています。サービスの一例として、電柱を支えるケーブルの固定に用いられるロッド(アンカーロッド)の地中埋設部の劣化検出技術をご紹介します。アンカーロッド地上部から超音波(弾性振動波)を送信し、反射波信号を解析することにより、腐食減肉や傷等の劣化有無やその位置を評価することができます。

